

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
809	中国文学特殊研究 <Specialized Studies in Chinese Literature>			講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
中国文学	櫻井 龍彦(SAKURAI Tatsuhiko)		前期	木曜：4限
講義題目 Title	中国民間伝承の研究			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	中国語で書かれた文献を扱うので、中級以上の中国語能力が必要である。			
授業の目的 Purpose	<p>本講義は中国の民間伝承を民俗学の視点から考えてみる。古い文献に記載された故事が現在どのように語られ、どのような身体行為によって実践化、形象化されているか、いくつかの祭祀事例を取り上げる。受講生は自ら先行研究をあつめ、可能ならばフィールドワークによって一次資料を集め、まとめて発表することが求められる。本講義を通して民間文学を民俗学的方法で研究できる力を習得する。</p> <p>This course considers Chinese folklore from a folkloric viewpoint. By focusing on some ritual examples, it discusses how historical myths and legends in old documents are narrated and physically performed today. Students collect previous research by themselves, and if possible, collect primary sources in fieldwork. At the end of this course, they are expected to do research on folk literature with folkloric methods.</p>			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>4月 ガイダンスと事例研究（サンプル）。</p> <p>5月 事例研究（サンプル続き）。あたえられたテーマをめぐって個別に資料収集から内容分析の作業にとりかかる。</p> <p>6月 後半から受講生による事例研究発表。</p> <p>7月 受講生による事例研究発表?とレポート作成。</p>			
教科書 テキスト Textbooks	中国人研究者などが発表した著書、論文などをこちらで用意する。			
参考書 References	『白川静著作集』平凡社			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	受講生一人一人に個別の課題をあたえるので、授業時以外の時間でその課題に関して調査をし、まとめる。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	発表内容の成果を見る。どこまで資料を調べ上げたか、問題の本質をどこまで捉えることができたかが重要。討論で出た意見などをもとに修正、補充して、7月には最終レポートを提出する。無断欠席は不可。やむを得ない欠席は2回まで。			
連絡方法 Contact information	メールアドレスは sakuraitsh@gsid.nagoya-u.ac.jp			